

以下はイスラエルの一知識人が、アメリカ在住の左翼ユダヤ人に宛てた書翰である。著者はイスラエル政府の対パレスチナ住民政策を批判したために、イスラエル警察の度重なる逮捕を受けた。従って、身の安全を守るために、本文の署名に偽名を用いている。

「二重思考」とい う分裂的傾向

イスラエルの状態を分析する場合に「二重思考」の傾向を指摘する必要がある。これは、人々をまとめることのできる統一の情熱が、イスラエルのために欠けていて、真実の理解を妨げている。つまり、真実を認めることのできる統一の情熱が、イスラエルのために欠けていて、真実の理解を妨げている。つまり、真実を認めることのできる統一の情熱が、イスラエルのために欠けていて、真実の理解を妨げている。

一九四七年の戦争以前から、今日まで続いているイスラエル内アラブ少数民族の状態について、具体的な例をいくつかあげてみたい。まず、「不在現住者」とは何かご存知ですか。イスラエルの法律の中には、この言葉が出てくるものがあります。これは、アラブの少数民族がイスラエルの法律に従って住んでいるが、イスラエルの法律に従って住んでいない人々を指す。これは、アラブの少数民族がイスラエルの法律に従って住んでいるが、イスラエルの法律に従って住んでいない人々を指す。

この法律によりますと、一九四七年十一月二十九日から四八年九月一日までの間に、パレスチナ内ユダヤ人支配地外の土地に居住したアラブ人、現にイスラエルに居住しているが、イスラエルの法律に従って住んでいない人々を指す。これは、アラブの少数民族がイスラエルの法律に従って住んでいるが、イスラエルの法律に従って住んでいない人々を指す。

りです。多分あなた自身があなたの友人は、実際にイスラエルを去るつもりで、そのような態度で土地を働いたことがあるでしょう。国家の建設を助け、或いは「社会主義の実験」に参加しようとする。考案のこの土地は、近頃の村から住居する「社会主義的実験」をなしている。

イスラエルにおける パレスチナ住民の状態

アミタイ・ベン・ヨナ

<その1>

「ユダヤ国家建設 基金」は何に使わ れているのか

他の例を挙げて見ましょう。皆さんは「ユダヤ国家建設基金」という青い封筒を手に持っているのを見ます。また、この基金の目録には「土地取得法」という言葉が用いられています。この法律がイスラエルの現実の中で、どんな意味を持っているか、という点に、私は興味があります。現在イスラエルに「ユダヤ人以外の人間が買上げた土地の法務大臣を」

は、ユダヤ人以外の人間に売ったり貸したりしてはいけません。また土地を借りたユダヤ人は、ユダヤ人以外の人間をその土地に働かせてはいけません。これは「社会主義の実験」に参加しようとする。考案のこの土地は、近頃の村から住居する「社会主義的実験」をなしている。

「ユダヤ国家建設基金」は、イスラエルの法律に従って住んでいるが、イスラエルの法律に従って住んでいない人々を指す。これは、アラブの少数民族がイスラエルの法律に従って住んでいるが、イスラエルの法律に従って住んでいない人々を指す。

海外文献目次

PFLP BULLETIN

2号 1972年4月

フェイン・プランはパレスチナ革命消滅の第一歩

PFLPの第三回会議について

PFLP第三回会議について同志ジョージ・ハバシユの記者会見

a. 声明

b. 質疑応答

PFLPの戦略路線、婦人の解放

コピー入用の方は御相談下さい

「パロ、ある黒人奴隷の物語」は休みます

「パロ、ある黒人奴隷の物語」は休みます。これは、アラブの少数民族がイスラエルの法律に従って住んでいるが、イスラエルの法律に従って住んでいない人々を指す。これは、アラブの少数民族がイスラエルの法律に従って住んでいるが、イスラエルの法律に従って住んでいない人々を指す。